

Dragon's Share

竜の分け前

高額な借金に追われ、今にも素寒貧になりそうな英雄たちのもとに、一攫千金の怪情報が舞い込む。「竜」と呼ばれる巨大な生き物が住まう山に、何やら財宝が眠っているというのだが...

警告！ この先はマスター以外は読んではいけません！

マスターへ

このシナリオは、駆け出しの機奏英雄4人～中堅の機奏英雄3人程度のパーティ向けのシナリオです。「ラスボス」の強さから言って、2人以下のパーティにはお奨めできません。

また、シナリオの開始時、パーティは借金を抱えて四苦八苦の状況だとされています。マスターがこのシナリオをキャンペーンの中に取り込んで使用する場合は、この「なぜ金が必要なのか？」という部分の調整が必要になります。特に、活動資金を潤沢に持つパーティについては、

調整の例

例1) トロンメル首都エタファで、一品ものの素晴らしい工芸品(美術品、奏甲用装備、奏甲そのものなど)が売りに出されています。是非とも欲しいシロモノなのですが、手持ちの金額ではとても足りません。ぐずぐずしていると他に競り落とされてしまうため、一攫千金のチャンスが必要です。

例2) 気ままな歌姫(「アイドルな姫ロッセ」や「電波な姫ブリムラ」など)が大変高価な品を衝動買いしてしまいました。代金を支払わなければなりません。

例3) トラブルメーカーな歌姫(「困ったちゃんな姫カタリナ」や「ワイルドな姫ラビスラズリ」など)が大変高価な品をぶっこわしてしまいました。弁償しなければなりません。

なお、このシナリオの時代背景は英雄戦争前期～中期(TL1～2)頃のもので、奇声蟲はまだ活発に活動中です。

このシナリオ中に登場する敵(や敵になるかも知れない竜)のデータは、シナリオの最後にまとめてあります。そちらを参照してください。

シナリオの開始

シナリオはトロンメル中部にある山間の村、メーメルからスタートします。基本の設定を使用する場合、PCたちはフリーの英雄の状態が始まりますが、ファゴツツの商人に借金をこしらえている状態だと、説明してください。しかも、借金の返済日が5日後に迫っているのに金が足りないことが判明してしまいます。

なんとかして、借金取りがやってくる前に、お金(最低でも2,000,000G)を用意しなくてはなりません。借金を返せないという事実は歌姫(おとなしめかしっかりめの)から進言させることにしてください。

何しろ金額が大きいので、借金取りも相当なエキスパートが送りこまれています。どこへ逃げても、期日には何処からか借金取りが姿を現すのです。逃げようとか、奏甲をあきらめようという話には、歌姫(しっかりタイプか気ままなタイプ)が「借りたものは返すのがルール」とか「夜逃げなんてカッコ悪い」と言って反対します。可能なら、ここでこの借金生活に関して歌姫との「相性チェック」を行ってください。

そこへ運良くパーティの一人が、100キロほど離れた北方の山岳地帯に竜がいるというウワサで、財宝があるらしいという話を聞き込めます。起死回生の手段を求め、英雄たちの思惑が一致します。

メーメル村での行動

メーメルは、トロンメル中部にある山村です。百戸ほどの家々からなり、周辺で奇声蟲が活動しているため、以前から奏甲の部隊が駐屯して村を守っています。

あなたが「温情派」のマスターである場合は、この村で奏甲の修理ができるようにしても構いません。また、メーメル村では、TL1の個人用武器や装備のすべてが購入できます。

メーメル村での探索では、スキルを使用することで様々な事実や噂話を入手できます。

「アーカイア知識」

- ・トロンメル出身の歌姫: 50 + スキル
- ・上記以外: 40 + スキル
- ・スキルの無い現世人: 30

以上の判定に成功した場合、地域伝承によれば、やはり北の山々には竜がいるらしいがわかります。過去に腕自慢のアーカイア人や英雄などが山に竜退治に行き、行方不明になっているようです。竜は山の周辺に立ち入らなければ、襲っては来ないそうです。

2人以上が成功した場合は、昔、ふもとにあった山が襲われて全滅したという伝承があることがわかります。

3人以上が成功した場合は、80年ほど前、トロンメル貴族が山に竜退治に行ってそれっきりなので、貴族の財宝が残っているかもしれないと言われます。(必要ならここで「相性チェック」)

「交渉」

村人に話を聞くと、北の方では時々、何か大きなモノが飛んでいるのが目撃されているということで、何かが山にいるのは確かなようです。ただし村の近辺では姿を見たことは無いそうです。

「恫喝」「盗賊」

成功してもたいした情報はわかりません。「盗賊」技能で成功した場合は、昔、立派な魔法の剣を持った奏甲が、お山に竜退治に行き帰ってこなかったという話があるとわかります。

奏甲隊(隊長: リーガル・ラッケマン)

メーメルの北側では、蟲の掃討作戦が進行中です。隊員を掴まえて話を聞くと、「俺たちの仕事だから邪魔するな、お前らまで雇う余裕は無い」と告げられます。作戦中でもあるので、みんな少しばかりイラついているようです。

交渉(50 + スキル)に成功すると、蟲は中規模の部隊(40匹ほど)で、1体の「貴族」と幾つかの「新種」、また、それに加えて小型の蟲多数を含むということがわかります。命が惜しいなら、「貴族」の蟲には近づくとアドバイスを受けます。

また、北と西からも友軍が接近中で、一本峠に蟲の部隊を追い込もうとしていることも、教えてもらえます。部隊の規模はそれぞれ、奏甲12機程度であるそうです。

奏甲隊を構成している機体は、マスターが決定してください。一般機はシャルラッハロート、やフォイアロートなど、汎用機や